平成26年12月1日発行

FUREAINO MACHIZUKURI

滴翠会会報

2014 月刊　12月号　第288号

社会福祉法人 滴翠会

平成二十六年度 福祉功労者表彰

社会福祉法人滴翠会の各施設に勤務する職員への今年度の表彰は次の通りとなります。今後のご活躍を期待しております。誠におめでとうございます。

叙勲　瑞宝双光章
明翠苑主任介護職員　小　島　しげ子

全国社会福祉協議会会長表彰
・社会福祉施設功労表彰
明翠苑施設長　磯　島　肇

全国老人福祉施設協議会会長表彰
・二十年勤務表彰
明翠苑介護支援専門員　菊　池　照　夫

社会福祉法人滴翠会理事長表彰
慈翠舘ケアワーカー　島　田　みやま

今年を振り返って

社会福祉法人滴翠会
理事長　高木　康夫

毎号それぞれに苦労して編集した会報ですが、一年を振り返れば一入の感慨があります。

目新しい出来事は、二月号の表紙にはプロパンガスによる発電装置の記事が、現場写真とともに掲載され人目を引きました。三月号では役員会の模様、四月号では第三者委員会の状況が表紙に写真と記事で掲載され、五月号では、明翠苑利用者高草木さんの百歳のお祝い、六月号では平成二十五年度の事業報告が施設毎に記載され滴翠会の一年の歩みが示され広報紙として基本的な役割を果たしています。また、六月号では明翠苑職員の小島しげ子さんの瑞宝双光章の叙勲のお祝いの記事が光ります。

今年は計画された事業は順調に進行し、平穏に過ぎた一年でした。それだけに編集はむずかしく苦労した一年でもありました。編集委員の皆様、月二回の編集会議にお忙しい中をご出席いただき有難うございました。今年の年末号二八八号を無事に発行します。今年のご愛読を感謝し来年も変わらぬご支援をお願い申し上げます。

養護老人ホーム
滴翠苑（てきすいえん）だより
かすみがうら市横堀四五一―五
TEL 〇二九九―五九―三六三一

文化祭表彰式

文化祭

十一月十三日、第三十九回滴翠苑文化祭が開催されました。

式典では、滴翠苑表彰規定による一年を通じ全体のために奉仕された方三名が表彰されました。主に苑の掃除や他の利用者への声掛け等を行ってくれました。作品では、竹細工や刺し子・刺繍・貼り絵等が受賞作品で、全ての作品は作業室や廊下に展示され見て頂きました。

祝賀パーティーは、調理員さん手作りのお弁当を美味しく頂きました。今年はご家族が十一名と大勢お見えになり、食事も一緒に頂き楽しいひとときを過ごしました。その他に、野菜や果物のバザーやお茶会が行われました。

今年も、たくさんご家族や姉妹施設からお客様がお見えになり大いに盛り上がった一日となりました。

出張ショッピング

十一月六日、近くの衣料品店が来苑して出張ショッピングが行われました。年に二回来て頂き今回は主に冬の洋服や下着、靴下等を販売しました。これから一層寒さが強くなってきますので、暖かい洋服を買い備えました。購入時は、男性と女性が、分かれて洋服を選んでもらいましたが、女性の利用者は、色々迷いながら慎重に選んでました。

買物で外出するのも困難になってきた利用者にとっては周囲を気にせずゆっくり時間をかけて選べるので、とても楽しむことができたと思います。

✤十二月の行事

総合防災訓練	十二月　四日
クリスマス・忘年会	十一月二十二日
お誕生会	十二月二十六日
年末の辞	十二月三十一日

インフルエンザ

今年もインフルエンザの流行時期に入り、早めの予防と対策が必要となりました。

風邪と見分けるポイントは

①三十八度以上の高熱

②頭痛・関節痛等の全身症状

③ノドの痛み・咳・鼻水

①②はインフルエンザに特徴的に見られる症状です。

心臓・腎臓・呼吸器の慢性的な病気や糖尿病などの基礎疾患を持つ人も、インフルエンザによって基礎疾患の悪化を招く場合があるため要注意です。「インフルエンザにかかったかもしれない」と感じたときは、早めに医療機関を受診しましょう。

予防のポイント

①流行前のワクチン接種

②マスク・手洗い・うがい

③室内の温度を五十～六十％に

④休養と栄養をとる

⑤人混みを避ける

―新聞より抜粋―

苑においてはこれらのポイントをふまえて、次の事を実行しています。

①十月に予防接種を実施しました。

②十一月より使いすてマスクを全員着用・食事前の手洗いは職員が立会い、流水とせっけんで行い、アルコールで手指の消毒を行っています。通院後はうがい・手洗いを励行しています。

③居室棟一Ｆ・二Ｆに加湿器を設置しています。

④食事時に残食の多い利用者には、特に魚・肉・野菜を残さない様に声かけをしています。

⑤十一月より行事の外出を中止にしています。

これから三月までは職員一同心をひきしめて対応していきたいと思います。

手洗いのあとの消毒

救護施設
慈翠舘だより
石岡市半の木一一一四六一
TEL〇二九九―二四―二八七一

慈翠舘合奏クラブ

第三十五回文化祭

十一月三日、慈翠舘グラウンドにて文化祭が開催されました。

アトラクションでは、相撲甚句会様による相撲甚句の披露があり、利用者の皆さんからは、「なかなか聴けないから聴いて良かった。」との感想が聞かれました。又、慈翠舘楽奏クラブによる演奏がありました。新メンバーが加わり、新曲も披露されました。

アトラクション終了後には模擬店が始まり、エビマヨや焼きとり、芋ぜんざいなどいろいろあり、皆さん「おいしいね。」と話しており、大変好評でした。

又、舘内では作品の展示・茶道・喫茶が行われ、家族の方と話しをしながらお茶を楽しまれている方もいました。

利用者の皆さんからは「天気が良くて良かった。」「楽しかった。」との感想が聞かれました。

リスクマネジメント委員会

リスクマネジメント委員会を、年四回開催しています。ヒヤリ・ハット報告を始めた当初は、その報告数はかなり少なく、どちらかと言うと事故的な報告ばかりでした。

委員会で、事故を防ぐのは、日常のささいなヒヤリ、ハットが大切で重要であることを検討し、職員に伝えていきました。徐々に、目の付け所が変わり、危機管理の意識が高まり、さまざまな事例が報告されるようになりました。

利用者の安心で安全な生活を守るためにも、リスクマネジメントは必要であり、委員会の役割も重要です。これからも、一つ一つの事例を多方面から検討し、事故を抑制し、危機管理の意識をさらに高めていきたいと思います。

※「ヒヤリ・ハット」とは、大きな事故等にはならなかったが、一歩間違えば事故等になりかねない、ヒヤリとしたりハッとする事例。

公園の清掃

居宅生活訓練事業（地区清掃）

慈翠舘では、今年の四月より、居宅生活訓練事業を開始しました。事業に参加し、訓練をされている方は、現在も平日は毎日、慈翠舘に通い、舘庭の掃き掃除や除草等の作業を行っています。その中で、もっと地域の役に立てる事はないか、地域の方々と関わっていけることはないかと考え、その結果、市内の公園のゴミ拾いを始めてみてはどうだろうかという思いになりました。

現在は、毎週月曜日に、市内の公園を回りゴミ拾いを行っています。公園に散歩に来ている方々や、シルバー人材の方々とも交流を深められ、地区清掃を始めた当初の思いが形となっているように感じています。

公園で「慈翠舘」のタスキをかけた人々を見かけたら、ぜひ声をかけて下さい。

✻職員研修・会議

救護施設福祉サービス研修会　十一月六～七日

県救護施設協議会研修会　十一月　七日

関東地区救護施設協議会職員研修会　十一月二十五～二十七日

✻十二月の行事

クリスマス忘年会　十二月　十七日

年末式　十二月二十九日

特別養護老人ホーム

明翠苑だより

石岡市半の木一一四八一一一
TEL〇二九九―二三―九六二〇

消防訓練の模様

総合防災訓練

十一月六日、明翠苑と華翠会館の合同で総合防災訓練を行いました。当日は、消防署員と防災業者に参加していただきました。

今回は、調理場からの火災を想定した訓練で、月に一度避難訓練を行っている事もあり、速やかな避難ができました。

避難訓練後は、消火訓練を行いました。消火器と屋内消火栓の訓練も、事務職員・介護職員・調理員と各部署の全職員を対象に行い、万が一どこで火災が起きても対処できるよう行っています。

最後の消防署員からの総評では「日頃からの訓練が見てうかがえる素晴らしい訓練でした」と、お褒めの言葉をいただきました。また、人を抱えた円滑な避難方法などアドバイスもいただきました。今後も様々な災害を想定した訓練を行っていきます。

鍋の日

十一月二十七日は鍋の日ということで、明翠苑特製の寄せ鍋を昼食にお出ししました。お鍋には鱈を始め、春菊・豆腐・にんじん・春雨・きのこなど、たくさんの具材が鍋の中でグツグツと煮込まれていました。

今回も、その人に合わせて食べやすいようにお出しするため、普段とは違う席で召し上がっていただきました。そのためか、最初はいつもより会話も少なかったのですが、調理員がお鍋をテーブルに運ぶと、一変して皆さん嬉しそうに会話が弾んでいました。お鍋が温まるまでは、皆さんまだかまだかと言わんばかりにお鍋を見つめていましたが、一人ひとりによそられた鍋をおいしくいただいていました。

お鍋は、明翠苑で冬を感じる最初の催しです。皆さん身体をしっかり温め、今年の冬も体調を崩さずに乗り切っていただきたいと思います。

ふぁみりー通信

11月の出来事

11月６日　明翠苑と華翠会舘で合同の総合防災訓練を行いました。今回も、無事に参加者の全員が避難できました。

11月20日　中庭のぼたんの植替えを行いました。施設長自らが土を耕し、来年のぼたん祭りで良い花が咲くようにと丁寧に植えました。

11月21日　ふらんす亭の食事が行われました。三色丼セット・ナポリタンセット・煮魚定食・フレンチトーストセットが並び、三色丼セットが１番人気でした。

11月27日　鍋の日という事で、昼食に寄せ鍋を提供しました。お鍋にはたくさんの野菜がしっかりと煮込まれ、皆さん笑顔で「美味しい」と召し上がられていました。

明翠苑ニュース

（11月分）

面　会	81件	延108名来苑
ショートステイ	10名	延61日利用
ボランティア		
売　店	１名	２日来苑
理美容	２名	１日来苑
研　修		
ケアプランチェック研修	11月７日	
身元保証セミナー	11月７日	
介護支援専門員研修	11月11日	

明翠苑の「日常あ・れ・こ・れ」

もういくつ寝ると…

2014年は皆さんにとってどのような年だったのでしょうか？この滴翠会会報で年末関連の記事を掲載したのも、ついこの間のように思い返せます。今年一年、明翠苑では特に大きな変わりもなく、穏やかな一年だったと思われます。

最近は苑内のあちこちで皆さんが「もうそんな時期になったよねぇ」「今年のＸマスは何をやるんだ？」と、年末年始の話題で話をされる方がいます。明翠苑では、クリスマス会・忘年会や年越しそば、新年会などの行事や催しを予定しています。その中には、恒例のものから新しいイベントまで様々な楽しみごとを盛り込み、企画をしています。例えば、今年のクリスマス会では前例のない新たなゲームを考え、現在、職員が道具の製作に奮闘しています。

今年ももういくつ寝るとお正月です。皆さんそれぞれに期待があると思います。その期待に添えるよう、またその行事や催しに万全の体調で参加していただけるよう、残り少ない今年も職員一同お手伝いしていきたいと思います。

デイサービスセンター

華翠会館だより

石岡市半の木一一四八〇
TEL〇二九九―二三―八二〇〇

慈翠館文化祭への出品作品

デイサービス日誌　十一月三日（月）

参加人数　10名（男２名　女８名）
送　　迎　往き 8:30　帰り 16:00
昼食のメニュー　御飯、鯖の柚庵焼き、人参と春雨の中華炒め
なめこおろし和え、フルーツ（みかん缶）
機能訓練　嚥下体操、リハビリ体操
レクリェーション　音楽

慈翠舘の文化祭へ午後から見学に行きました。デイから出展した作品は、ちぎり絵の「ふくろう」です。包装紙や色紙をちぎり、下絵に貼って仕上げました。又、個人作品も出展しています。これらの作品は、レクリェーションや入浴後のあき時間に作っています。

デイサービス日誌　十一月六日（木）

参加人数　７名（男２名　女５名）
送　　迎　往き 8:30　帰り 16:00
昼食のメニュー　御飯、鶏のじぶ煮
小倉煮　生姜浸し
機能訓練　嚥下体操、リハビリ体操
レクリェーション　音楽

明翠苑と合同で避難訓練が行なわれデイの前庭に避難しました。苑の利用者も車椅子やベッドで避難して来ました。その後、そのまま消火器や消火栓ホースを使った消火訓練を見学しました。実際に火事になったら慌ててしまうので訓練でしっかり身につけ安全に避難したいと思います。

デイサービス日誌　十一月十三日（木）

参加人数　７名（男２名　女５名）
送　　迎　往き 8:30　帰り 16:00
昼食のメニュー　えびピラフ、ロシア風スープ
ブロッコリーと人参の和風サラダ
フルーツ（みかん缶）
機能訓練　嚥下体操、リハビリ体操
レクリェーション　工作・クッキング

クッキングで「さつまいも餅」を作りました。割烹着・三角巾を付けると「久しぶりに着たわ」「上手に作らなくちゃね」と言いながら利用者２人で協力してつぶしたり、混ぜたりしてホットプレートで焼き上げました。おやつに皆で食べると「おいしい」「モチモチしていて本当にお餅みたい」「これだけでお腹一杯になっちゃう」と感想がありました。

文芸コーナー　短歌

一日を　優しき人に　助けられ
心はればれ　友と語りて

懸命に　クリスマスの用意　忙しく
いよいよ忙し　年の暮かな

着ぶくれを　笑う私も　着ぶくれて
互いに笑う　楽しひとときき

駆け足に　月日はめぐり　十二月
早や新春も　まのあたりなる

華翠会館利用者　小島せん

明翠苑居宅介護支援センターだより

石岡市半の木一一四八一一一
TEL〇二九九―二三―九六三四

介護療養型医療施設

介護が必要になったときに利用できる施設にはたくさんの種類があります。そのひとつに通称「療養病床」と呼ばれる介護療養型医療施設があります。介護保険における施設サービスのひとつで急性期の治療が終わり、療養上の医療が必要とされる方のための施設で、医療・看護に重点を置いたサービスが受けられます。一方で「社会的入院」と呼ばれる、治療の必要度が低く在宅での療養が可能であるにも関わらず、自宅でのケアが困難といった理由で入院を継続している人もいるため、医療費の抑制を目的として平成三十年三月末をもって廃止されることになっていました。

しかし、日常的に痰吸引や経管栄養・点滴・褥瘡（じょくそう）の処理などの医療的ケアが必要な重度の要介護者の長期療養の受け皿となっており、今後も慢性疾患や認知症などの高齢者の増加が予想されていることから、厚生労働省は療養病床を存続させることに転換したようです。

例えば施設に入所している方が体調を崩して食事が摂れなくなり、入院したとします。胃ろうを造設することを選択した場合、施設に戻れなくなるかもしれないのです。

軽度の要介護者が入所していることが多い「ケアハウス」や「グループホーム」「サービス付き高齢者向け住宅」などはもちろん、終の棲家と考えている方が多い「特別養護老人ホーム」であっても、胃ろうや気管切開などの高度な医療が必要な利用者を受け入れている施設は多くありません。また、看取りを行なっている施設は六十パーセント程度です。施設に入所すれば、生涯そこにいられるという保障はありません。

施設によってサービスの内容や質にばらつきがあるのが現状です。入所前に内容をよく確認することが大切だと思います。

ケアマネジャー　井川　由美子

私のMENU（メニュー）

《ブロッコリーのみそグラタン》

ブロッコリーのビタミンCが、鮭、牛乳、みそのカルシウムの吸収率をアップ。
骨粗鬆症や抗ストレスに効果的です。

●材　料（２人分）

ブロッコリー …… ⅓株
鮭切り身 …… ２切
しいたけ …… ２個
塩・こしょう
ホワイトソース
　バター 大さじ２　小麦粉 大さじ２
　牛乳 カップ１　塩・こしょう 少々
溶けるチーズ …… 40g
バター（耐熱皿に塗る）…… ５g
白みそ …… 30g

１人分　エネルギー 465kcal
　　塩分 1.0g

●作り方

① ブロッコリーは、小房に分けさっと下ゆでする。鮭はひと口大に切り、塩・こしょうで下味をつけ、小麦粉をつけて、ソテーしておく。しいたけは、石づきを除き、そぎ切りにする。
② フライパンにバターを溶かし、小麦粉を入れ、粉っぽさがなくなるまで炒め、牛乳を加えとろみがつくまで煮る。白みそを入れ、混ぜ合わせる。
③ 耐熱皿に①を並べ、ホワイトソースをかけ溶けるチーズ40gをちぎってのせ、200℃に設定したオーブンでチーズに焦げ目がつくまで約20分焼く。

滴翠苑　管理栄養士　高田　恵美子

ご利用をお待ちしています

養護老人ホーム　滴翠苑
救護施設　慈翠舘
特別養護老人ホーム　明翠苑
特別養護老人ホームユニット型　明翠苑
デイサービスセンター　華翠会舘
明翠苑居宅介護支援センター

職員募集中　詳しくはホームページ又は施設へご連絡下さい

医療法人高木医院

TEKISUIKAI

社会福祉法人　滴翠会　http://tekisuikai.or.jp/